



平成15年度実験 始まる!!

平成14度、後志観光連盟では、後志を訪れた観光客の方々に快適なドライブ観光を楽しんでもらうため、IT技術を活用した「広域ドライブ観光に関する総合的道案内システムの実験」を実施しました。平成15度も引き続き、この実験を進めています。

この実験は、地域の人たちと行政のパートナーシップにより、快適なドライブ旅行のための便利でわかりやすい新しい情報提供の仕組みを築きあげようというものです。そのため、平成15年度の実験では、関係機関を中心とする検討部会、7つの*i*センターの代表者からなる幹事会、*i*センターの現場スタッフを集めた*i*センター交流会、を開催し、地域の皆さんの声を反映させながら、この実験に取り組んでいます。

▶ 第1回「広域ドライブ観光に関する総合的道案内システムの実験」検討部会開催

7月11日、後志支庁において、後志観光連盟会員機関(市町村、観光協会)の代表、国や北海道など実験協力機関・団体の参加を得て、第1回「広域ドライブ観光に関する総合的道案内システムの実験」検討部会(略称:検討部会)が開催されました。検討部会は、関係機関内の意見調整と実験推進に向けた協働体制の構築を目的に設置するもので、初会合となった今回、実験の実施方針と内容の確認、プロジェクターによる*i*ネットの説明などが行われました。参加者からは、「観光客がどんな情報を必要としているのか十分に把握する必要がある」「情報発信だけではなく、いかにして地域の情報を吸い上げる仕組みをつくるかが重要」といった意見が出されました。



▶ 第1回「広域ドライブ観光に関する総合的道案内システムの実験」幹事会開催



7月16日、小樽運河プラザにおいて、第1回「広域ドライブ観光に関する総合的道案内システムの実験」幹事会(略称:しりべしネット&センター連絡会議)が開催されました。この会議は、実験内容や今後の*i*センター及び*i*ネットの運用方針などを、地域の主体的な取り組みとして進めるために設置するものです。その意味で、幹事会は検討部会とともに実験を推進するための車の両輪のような役割を果たすものといえます。メンバーはモデル*i*センターが設置された7つの市町村の代表者から構成されますが、実際に*i*センターで観光案内に携わる現場スタッフも含まれ、地域との橋渡し役も担います。会議では、モデル*i*センター以外の13町村には参加意向があればいつからでも参加してもらおう、といった幹事会の運営方法や、*i*ネットのコンテンツ・デザインなどについて活発な議論が繰り広げられました。

▶ *i*センター運用実験説明会開催

検討部会、幹事会の開催に先立ち、7月1日、モデル*i*センターの現場スタッフの参加を得て*i*センター運用実験説明会が開催されました。集合場所となった道の駅ニセコビュープラザに集まった参加者らは、ニセコ観光協会事務局長から施設内の観光案内所の説明を受けました。その後、会場のニセコ町民*i*センターへ移動し、実際の観光案内業務での*i*ネットの活用方法など実験内容について説明がありました。終了後、参加者に感想や意見を伺ったアンケート結果では、「初回ということもあり堅苦しさが抜けず形式的だった」といった感想や、「そのためにはスタッフ同士が気軽に情報交換ができるような人的交流を重視すべき」「残り6つの*i*センターの現地視察も実施すべき」といった今後の交流会に対する期待のほか、「ドライブ観光客だけではなく、バスやJR利用の観光客を対象とした時刻表などを充実してほしい」「車椅子対応の施設など福祉関連情報も必要」など、*i*ネットの情報内容に対する意見もあげられました。

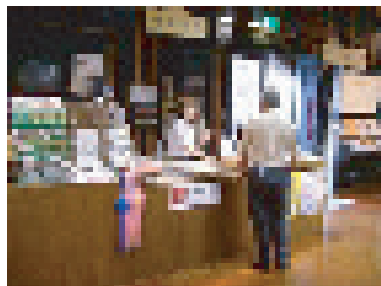


iセンターオープン!!



7月20日、後志管内の7つの市町でiセンターがオープンしました。オープン翌日の21日、駆け足で7つのiセンターを訪ねて参りました。ここでは、その様子をレポートします。

小樽iセンター（小樽運河プラザ内）



石づくりの重厚な建物はいつもみてもすばらしく、本当にいいところに案内所をつくったものだと感心します。夕方5時半頃でも、観光マップを片手にひっきりなしに観光客がカウンターに来ていました。

積丹iセンター（積丹観光せんたぁ内）



小さな案内所ですが、スタッフの笑顔はすばらしく、丁寧な案内に観光客はみな満足そうでした。ただ、見つけにくい案内所なのでセンターの看板やのぼりが、もう幾つかあってもよさそうですね。

余市iセンター（道の駅パース・アップルよいち隣）



手づくりのパンフレットラック、棚、イス、カウンターに加え、入口や窓辺の花による修景もされ、スタッフのもてなしの心が伝わってくるようでした。ただ、駐車場から案内所まで誘導するのは難しそうで、センターまでの案内表示が必要ですね。

岩内iセンター（道の駅いわない内）



案内所としては、駐車場の問題はあものの、場所も建物の規模も施設内容も理想的な施設と感じました。玄関前には、たくさんののぼりがはためいていましたが、その場には、他に看板類がなかったので、違和感はなく却ってにぎやかでいいと感じました。

喜茂別iセンター（道の駅望羊中山内2F）



2Fには観光客が行かないのではないかと、という心配をよそに、次から次へと利用者が訪れていました。道の駅のスタンプラリーもここでやっていることもありますが、とにかく大盛況でした。イスとテーブルのにわかづくりの案内所ですが、十分機能していました。

ニセコiセンター（道の駅ニセコビュープラザ内）



ビュープラザは相変わらず観光客でにぎわっていました。この温泉どこにありますか?など次から次へと問合せがありますが、スタッフの対応はすばらしいですね。観光案内所の看板も要所要所に設置され、とてもいい雰囲気でした。

黒松内iセンター（道の駅くるまつない内）



アットホームなつくりの案内所で、こんな案内所があってもいいと思いました。ただ、小さな空間であり、また入口から見て裏方向にあるので、案内所と気づかせるための仕掛けがもう少し必要と思いました。

しりべしiネット稼動!!

iセンターのオープンと同じ7月20日、後志の総合情報ポータルサイト「しりべしiネット」が稼動しました。各地のみどころやイベント、道路情報など盛りだくさん。これからも地域が主体となって旬の情報をどんどん発信していきましょう。ご協力おねがいします。



新着情報

各地域のみなさんがまさにリアルタイムな情報を発信するヘッドラインニュースです。イベントや施設のオープン情報、地域だより更新情報などオリジナリティあふれる最新情報満載!! 新しい情報ほど一番上に表示されるので、毎日が見逃せません!! クリックすると発信元の「地域だより」へジャンプします。

地域だより

各地域ごとに作成された、観光の概要ページです。

おしらせ&おすすめ情報
季節のたより

は画像投稿も可能な入力フォームにより更新されるので、写真付きで詳細な情報を見ることができます。

しりべし道ナビ

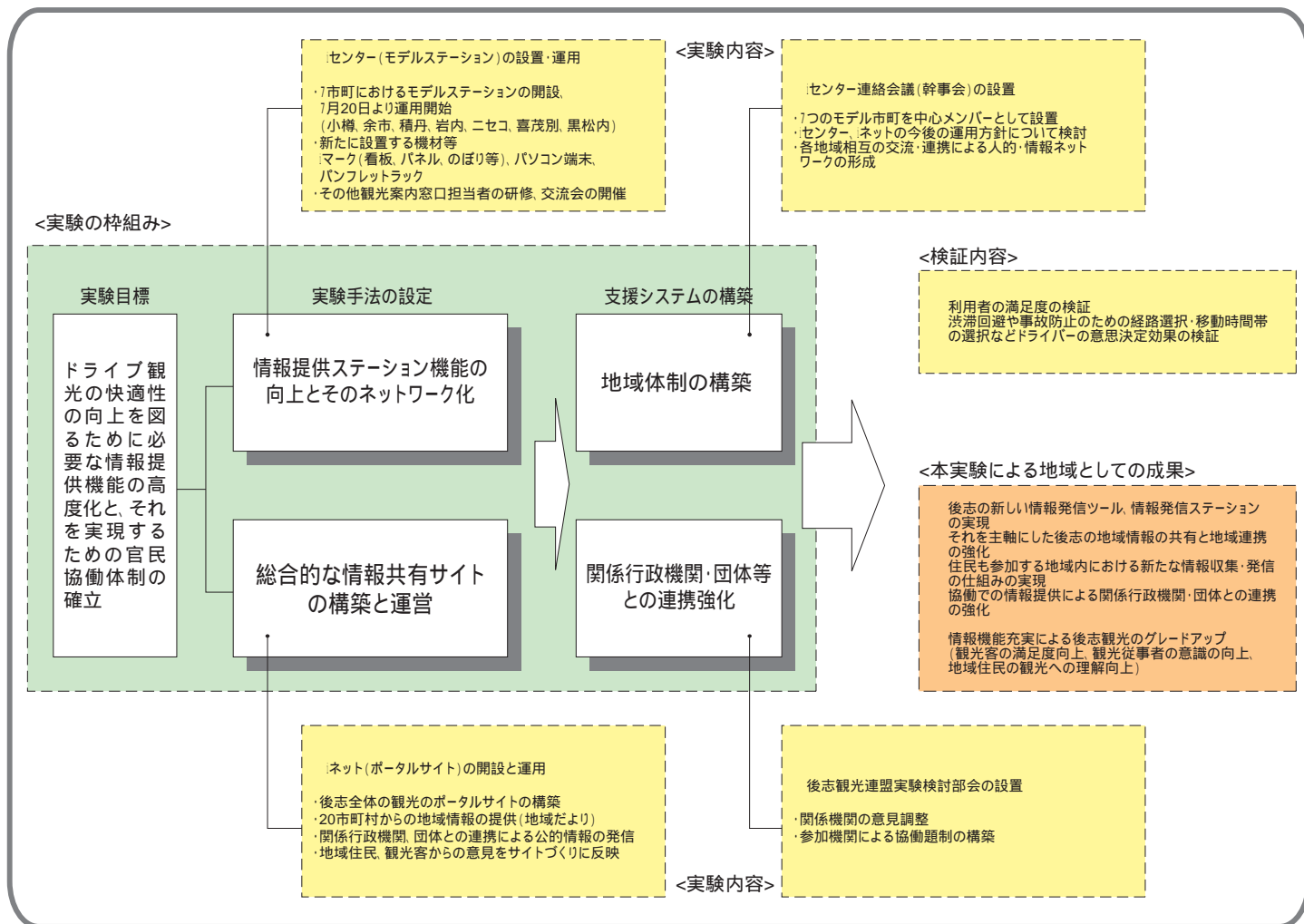
後志、そして全道の道路時間距離検索ができます。旅のプランづくりに非常に便利なツールです。



旅の途中で困ったときは...
旅行中の病気や車の故障など、困ったときに役に立つのが
お助け便利帳
また、列車やバスで移動するときには
公共交通機関時刻表
も便利です。

一人ひとりの後志の旅をお手伝いをする「しりべしiネット」は、これらかも皆さんご意見を受けて進化していきます。

▶ 平成15年度の実験内容と枠組み



▶ しりべしiネット&センター連絡会議からのお知らせ

情報発信と秋の地域だより更新に向けて

「新着情報」や「おしらせ&おすすめ情報」などを更新されてない地域は、入力フォームにより早急にどんどん発信して下さい。各地域の投稿状況が出そろくと、全体のシステムの調整も済み、時期バージョンに移行します。創刊号といえる現在の夏向けの「地域だより」も秋には再び更新となります。

「季節のたより」をはじめとした秋向けの地域独自の情報発信をお待ちしています。

しりべしiネット&センター連絡会議にご参加ください

しりべしiネット&センター連絡会議は、7つの地域の代表者でスタートしましたが、将来の後志観光のあるべき姿を築きあげるためには、後志全体での議論が必要です。そのため、今後は、この会議に、より多くの町村が参加していただけるよう要請していきたいと考えています。なお、しりべしiネット&センター連絡会議は毎月1回程度開催しています。

第1回センター交流会を開催します

第1回センター交流会を9月上旬に開催します。交流会では、サービスの専門家を招いた講習会を行い、現場スタッフの資質向上と交流促進を目指します。本交流会では、今後一層の現場スタッフ間の連携を図るために、センターだけではなく後志全市町村のスタッフの参加を求めています。8月中にご案内しますので、ぜひご参加ください。

しりべしiネット&センター連絡会議

事務局：後志観光連盟

北海道後志支庁地域政策観光課内

連絡先：0136-22-1111(内線2174)